



FD連携PJ 京えふで “京都FDe塾” 特別公開講座

イギリスのFD:レスター大学の取組み Faculty Development in the UK The Case of the University of Leicester

組織的な高等教育改革において日本より先んじた活動を展開しているイギリス。近年では全英レベルでの教育の専門職能基準枠組みThe UK-PSFが作成され、各高等教育機関ではこれを元にした独自のプログラムの開発や教員採用の際の基準などに活用しています。今回はTimes Higher Education Awards 2009でOutstanding Support for Students賞を受賞したレスター大学で実際に改革に取り組まれているDerek Cox氏とイギリスの事例を参考に新潟大学で高等教育の研究・実践に携わっておられる加藤かおり氏をお招きして、イギリスにおける高等教育改革の現在といかに学内で改革推進を行ってきたかについて事例を交えてお話しいたします。



日 時: 2010年9月25日(土)13:00~17:00

会 場: キャンパスプラザ京都 2Fホール

講 師: Derek Cox氏
(イギリス レスター大学 Head, Academic Practice)
加藤かおり氏
(新潟大学 大学教育機能開発センター 准教授)

Derek Cox氏 略歴

ノッティンガム大学でIndustrial studies およびスタッフ開発・トレーニングの講師として教鞭をとった後、レスター大学のプロフェッショナル・デベロップメント・コーディネーターに転身。スタッフ・デベロップメントセンターのActing Joint Directorを経て現職。
the Higher Education Academyフェロー。

加藤かおり氏 略歴

専門は、教育社会学(成人学習、高等教育)。平成12年より新潟大学・大学教育開発研究センター助教授、現在に至る。関連する研究業績に「英国におけるスタッフ・教育開発とそのネットワーク」東北大学高等教育開発推進センター編『ファカルティ・デベロップメントを超えて』東北大学出版会、2009、pp101-38、など。

参加費: 無料

定員: 30名(先着順)

申し込み方法:

「Cox氏公開講座申込」とタイトルに記載の上、本文に(1)お名前、(2)所属大学、(3)教員・職員の別、(4)e-mailアドレスを明記して、center@kyoto-fd.jpまでお申し込みください。

(※切9月17日(金)受信分まで)

逐次通訳つき

※本センターが収集した個人情報、本センターの行事運営と情報提供に目的を限定し、適切に管理します。

京都FD開発推進センター

600-8216 京都市下京区西洞院通塩小路下ル キャンパスプラザ京都 6階

Tel.075-353-9122 / Fax.075-353-9101 e-mail: center@kyoto-fd.jp